



回収したスーツをリサイクルした「防災毛布」を鹿児島県龍郷町へ寄贈

「奄美大島北部豪雨災害」から 10 年、10 月 20 日に贈呈式を開催

青山商事株式会社

2021年10月13日

青山商事株式会社（本社：広島県福山市／代表取締役社長：青山 理）は、この度鹿児島県龍郷町へ「災害支援用リサイクル毛布（防災毛布）」100 枚を寄贈いたします。これを受け、10 月 20 日（水）に龍郷町役場で贈呈式を開催します。弊社がこの防災毛布を奄美大島に寄贈するのは、2020 年 10 月の奄美市に続き 2 自治体目となります。



防災毛布（大きさ：200 cm×140 cm）



「洋服の青山」の下取りサービス

【贈呈式 概要】

日 時：令和 3 年 10 月 20 日（水）11：00～

場 所：龍郷町役場 町長室

主な出席者：龍郷町長 竹田 泰典様、洋服の青山 奄美店店長 國仲 理央

寄 贈：災害支援用リサイクル毛布 100 枚

弊社では、お客様から不要になったスーツなどを商品割引券と引き換える「下取りサービス」を、全国の「洋服の青山」で年間を通じて実施しています。下取りしたスーツは、エコ活動の一環として主に海外へのリユース、車の断熱材や荷物の緩衝剤などにリサイクルしており、2018 年からは近年の全国的な自然災害の増加を受けて防災毛布へのリサイクルも新たに開始しました。これに伴い 2019 年より、災害対策の備えとして地方自治体へ寄贈をしています。この防災毛布は、過去に災害があった自治体で防災活動に力を入れている石川県輪島市、新潟県佐渡市、鹿児島県奄美市、熊本県天草市に寄贈させていただいております。

龍郷町は、離島という地域特性があるとともに、2010 年 10 月の「奄美豪雨災害」、2011 年 9 月に発生した「奄美大島北部豪雨災害」を経験されており、市民の防災意識向上や災害対策の備えを継続して強化されていることから、この度防災毛布を寄贈させていただくことになりました。弊社では、中期経営計画の経営ビジョンとして「サステナブルへの取組」を掲げており、この取り組みを通じて持続可能な社会の実現への貢献を目指していきます。



私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています